

第1学年 体育科学習指導案

令和3年11月19日（金） 第5校時 体育館

1 単元名 ジャンプランドでケンパーピョーン（跳の運動遊び）

2 運動の特性

（1）一般的特性

○助走を付け片足で踏み切って前方や上方に跳んだり、片足や両足で連続して跳んだりする中で、運動遊びの楽しさ、心地よさを味わうことができる運動遊びである。

○体を巧みに操作しながら跳ぶなどのさまざまな動きを身に付けることができる運動である。

（2）児童から見た特性

跳の運動遊びの楽しさや喜びを感じる要因	跳の運動遊びを遠ざける要因
<ul style="list-style-type: none"> ・リズムよく跳んだり、より遠くへ跳んだりすることができたとき ・友達に跳び方をほめてもらえたとき 	<ul style="list-style-type: none"> ・なかなかリズムよく跳んだり、より遠くへ跳んだりすることができないとき

3 児童の実態

以下は、「体育の学習」に関する児童の意識調査の結果、実態である。（調査日：10月18日、対象 名）

1. 体育の学習は、好きですか。			
すき 名	どちらかといえばすき 名	どちらかといえばきらい 名	きらい 名
(理由)		(理由)	
<ul style="list-style-type: none"> ・思い切り体を動かすことが好きだから ・いろいろな運動ができるから ・できないことができるようになるから ・友達と競争したり、勝負したりできるから ・友達とグループやペアになって運動ができるから ・友達に教えてもらったり、話し合ったりして分かるから 		<ul style="list-style-type: none"> ・運動すると疲れるから ・いろいろな運動があるから ・できないことがあるから ・友達と競争したり、勝負したりするのが苦手だから ・友達とグループやペアになって運動するのが苦手だから ・友達に教えてもらったり、話し合ったりするのが苦手だから 	
2. 「ケンパー跳び」や「ゴム跳び」をしたことはありますか。			
ある 名	ない 名	わからない 名	
3. 自分のめあてをもっていますか。			
いつも 名	ときどき 名	あまり 名	まったく 名
4. めあてをもとに、考えながら運動していますか。			
いつも 名	ときどき 名	あまり 名	まったく 名
5. 友達にアドバイスをしたり、教え合ったりしていますか。			
いつも 名	ときどき 名	あまり 名	まったく 名

これらの調査をもとに、以下のことが分かった。

(1) 知識及び技能

本学級は、新体力テストの立ち幅跳びの計測で、腕を振ったり目線を高くしたりすることを意識してより遠くへ跳ぶことができる児童と、腕を振っているが跳ぶタイミングがなかなか合わずに、なかなか遠くへ跳ぶことができない児童がいる。アンケートからケンパー跳びをしたことがある児童が多くいることが分かったが、実際に取り組ませるとリズムをとることができない児童がいることが分かった。

(2) 思考力、判断力、表現力等

本学級は、体育の学習が好きな児童が多い。体育の学習が好きな理由として【いろいろな運動ができるから好き】や【できないことができるようになるから好き】に比べて【友達に教えてもらったり、話し合ったりして分かるから好き】の児童が少ない傾向がある。また、「友達にアドバイスをしたり、教え合ったりしていますか。」の質問に対して、【ときどき】と答えた児童が最も多かった。授業中に児童の様子を見ていても、友達にアドバイスをする様子はあまり見られることはない。友達の動きを見る際にも、どんな言葉をかけたらいいか分からずに「上手だね。」「いいね。」など簡単な言葉がけしかできていない。そのため、友達同士でアドバイスをしたり、教え合ったりするには至っていない。また、普段の児童の様子から本学級は、周りの友達の様子を観察してから行動する児童が多くいる。考えや思いを自分の言葉で表現したり、伝え合ったりすることを苦手としている様子が見られる。

(3) 学びに向かう力、人間性等

本学級は、体育の学習が好きで、新しい単元や技にも意欲的に取り組む児童が多い。「体育の学習が好きですか。」という質問に【好き】と答えた児童が 名、その理由として【いろいろな運動ができるから】【できないことができるようになるから】と答えた児童がそれぞれ 名いた。特に、新しい技やできないことができた際には、喜ぶ様子が見られたり、友達に知らせる様子が見られたりした。また、授業後の振り返りにも「〇〇ができるようになった。」と記述する児童が多く見られる。

4 教師の指導観

(1) 知識及び技能

児童がリズムよく連続して跳ぶことができたり、より遠くに跳ぶことができたりするように授業の最初にグリコじゃんけんを行う。グリコじゃんけんでは毎時間様々な跳び方で取り組み、跳んだ距離を得点にすることで、どの跳び方がより遠くに進むことができるのか気付かせる。またグリコやチョコレート等の言葉に合わせて跳ぶことで、リズムよく跳ぶ感覚を養わせたい。また、ケンパー跳びや太い川を跳び越える方法について、グループで教え合ったり、全体で確認したりすることでリズムよく跳ぶことや、片足で踏み切る跳び方を意識して取り組みことができるようにする。

(2) 思考力、判断力、表現力等

できないことができるようになったり、さらに自分の動きを高めたりするには、友達同士でアドバイスをしたり、教え合ったりすることが大切である。そこで、児童が使っている「上手だね。」「いいね。」以外に友達にかけられる言葉をパネルに掲示して使うことができるようにする。友達が上手にできた時にかける言葉、もう少しだと思えるときにかける言葉を分けて掲示することで、体育の学習で使い分けて言葉にかけることができるようにする。また、「どこが上手だった。」「こうしたほうがもっとうまくいく。」等具体的に伝えることができるようにすることで児童が互いによい動きを見付けたり、自分で考えたりし

たことを友達に伝えることができるようにする。

様々なリズム、跳び方で運動する中で跳び方の特性に気付くことができるようにするためには、様々なコースに取り組む必要がある。はじめは一直線のケンパーコースや川を作り、その後グループごとに形を変化させるようにする。ケンパーや川の形が変わることでリズムや跳び方も変わってくる。児童が様々な形のケンパーコースや川をつくるために、教師がいくつかの例を提示したり、ギザギザやくねくね等の言葉を活用したりすることで、それぞれのグループで多様なコースを作ることができるようにする。さらに友達のコースも跳ぶことで、リズムや跳び方の工夫に気付いたり、伝え合ったりできるようにする。

(3) 学びに向かう力、人間性等

児童が意欲的に学習に取り組むことができるように、『ジャンプランドでケンパーピョーン』という単元のゴールを設定し、単元の最後にはジャンプランドをグループごとに作成し遊ぶことで、様々な跳び方に挑戦することができるようにする。グループでの活動にすることで、アドバイスをしたり教え合ったりする機会が増え、できないことができるようになったり、難しいリズムや距離に皆で挑戦したりすることができるようにする。また、教え合う場面や挑戦する場面を称賛することで、跳の運動遊びの楽しさやいろいろな跳び方ができることの喜びを味わうことができるようにする。

5 研究主題との関わり

〈研究主題〉

運動の楽しさや喜びを味わい、夢中で取り組む児童の育成
～自らの課題を見付け、協働し、解決を目指す体育学習を中心に～

〈目指す児童像〉

簡単な遊び方を工夫したり、練習の仕方を選んだりするとともに、
考えたことを友達に伝えることができる子 (低学年)

〈研究の仮説〉

- (1) 誰もができる体育授業を目指し、各学年の系統性を明確にすれば、学校全体の体育授業の質の向上を図ることができるのではないかと。
- (2) 児童にとって必要感を生む学習過程を設定すれば、自ら課題を見付け、進んで学習に取り組むことができるのではないかと。
- (3) 児童が協働し、課題解決ができるように指導法を工夫すれば、思考力・判断力・表現力等を養うことができるのではないかと。

〈仮説に迫るための具体的な手立て〉

手立て① 自己の課題を見付けさせるための工夫

- ・『ジャンプランドでケンパーピョーン』という単元のゴールを設定し、リズムランドや川ランドをグループで作って遊ぶことを楽しみながら、自然と運動の基礎を身に付けることができるようにする。
- ・基本的な跳び方を教師が提示したり、児童に跳び方を考えさせたりしていろいろな跳び方を見付けさせる。

手立て② 課題の解決に向けて思考・判断させるための工夫

- ・グループでケンパー跳びの場や、幅跳び遊びの場を作ることによって、リズムよく跳ぶ方法や、より遠くに跳ぶ方法を考えることができるようにする。

- ・他のグループの場に挑戦する時間を設けることで、様々なリズムや距離の場に取り組み、跳び方を工夫できるようにする。

手立て③ 他者に伝えるための工夫

- ・友達への声掛けの言葉をパネルに掲示することで、活用してアドバイスや教え合いをすることができるようにする。
- ・跳び方を確認する際には、児童の言葉やオノマトペを活用する。

6 単元の目標

- (1) 前方や上方に跳んだり、連続して跳んだりすることができるようにする。 【知識及び技能】
- (2) 簡単な遊びを工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】
- (3) 運動遊びに進んで取り組み、順番や決まりを守り誰とでも仲よく運動したり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】

7 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①ケンパー跳びや幅跳び遊びの行い方について、言ったり実際に動いたりしている。	①リズムよく連続して跳べるような場を選んだり作ったりしている。	①前方や上方、連続して跳ぶ運動遊びに進んで取り組もうとしている。
②前方や上方、連続して跳ぶことができる。	②跳ぶ距離を変え、遠くに跳べるような遊び方を工夫している。	②順番や決まりを守り誰とでも仲よく運動遊びをしようとしている。
	③友達のよい動きを見付けたり、自分で考えたりしたことを友達に伝えたり書いたりしている。	③場の安全に気を付け、友達と一緒に準備・片付けをしようとしている。

8 単元計画

(1) 領域の取り上げ方

(跳の運動遊び・跳の運動)

学年／運動	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
跳の運動遊び	7時間	7時間				
幅跳び			6時間			
高跳び				6時間		
走り幅跳び					4時間	
走り高跳び						6時間

(2) 領域の内容と目指す動き

(跳の運動遊び・跳の運動)

学年	内 容	目 指 す 動 き
1	跳の運動遊び	<ul style="list-style-type: none">・助走を付けて片足でしっかり地面を蹴って前方へ跳ぶこと。・片足や両足で、いろいろな間隔に並べられた輪等を連続して前方に跳ぶこと。
2	跳の運動遊び	<ul style="list-style-type: none">・片足や両足で、いろいろな間隔に並べられた輪等を連続して前方に跳ぶこと。・助走を付けて片足でしっかり地面を蹴って上方に跳ぶこと。・片足や両足で連続して上方に跳ぶこと。
3	幅跳び	<ul style="list-style-type: none">・5～7歩程度の助走から踏切り足を決めて前方に強く踏み切り、遠くへ跳ぶこと。・膝を柔らかく曲げて、両足で着地すること。
4	高跳び	<ul style="list-style-type: none">・3～5歩程度の短い助走から踏切り足を決めて上方に強く踏み切り、高く跳ぶこと。・膝を柔らかく曲げて、足から着地すること。
5	走り幅跳び	<ul style="list-style-type: none">・7～9歩程度のリズムカルな助走をすること。・幅30～40cm程度の踏切りゾーンで力強く踏み切ること。・かがみ跳びから両足で着地すること。
6	走り高跳び	<ul style="list-style-type: none">・5～7歩程度のリズムカルな助走をすること。・上体を起こして力強く踏み切ること。・はさみ跳びで、足から着地すること。

時間	1	2	3	4	5	⑥	7
ねらい	○学習の進め方やルールを知ろう。	○いろいろなジャンプに挑戦しよう。	○リズムよく連続で跳ぼう。	○グループでリズムランドを作り、リズムよく跳ぼう。	○いろいろな跳び方で川を跳び越えよう。	○みんなの川を跳び越えよう。	○跳び方を工夫して、ジャンプランドで遊ぼう。
指導内容	○学習の進め方 ○学習のルール ○用具の準備の仕方	○いろいろな跳び方	○リズムのよい跳び方 ・口伴奏	○リズムのよい跳び方	○前方に跳ぶ	○遠くまで跳ぶ方法 ・両足よりも片足で跳ぶ。 ・腕を振って勢いをつけて跳ぶ。 ・助走をつけて跳ぶ。	○リズムのよい跳び方 ○前方に跳ぶ
学習過程	オリエンテーション 1. 集合、整列、挨拶、健康観察をする。 2. 準備運動をする。 3. 単元のゴールや本時のねらいを確認する。 ・グループの確認 ・学習の約束 4. 試しの遊び ・グリコじゃんけん 5. 本時のまとめと振り返りをする。 6. 整理運動をする。 7. 挨拶をする。	1. 集合、整列、挨拶、健康観察をする。 2. 準備運動 3. 場の準備をする。 4. 本時のねらいを確認する。 5. いろいろな跳び方をする。 ・両足跳び ・片足跳び ・上方に跳ぶ ・前後左右に跳ぶ ・大の字跳び ・向き変え跳び 6. グループでどんなジャンプができるか考える。 7. グリコじゃんけんをする。(両足バージョン) 8. 本時のまとめと振り返りをする。 9. 整理運動をする。 10. 挨拶をする。	4. グリコじゃんけんをする。(ケンケンバージョン) 5. 本時のねらいを確認する。 6. 用具の準備をする。 7. ケンパー遊びの仕方を確認する。 8. グループでコースを作り、リズムよく跳ぶ。 9. 友達の良い動きを見つたり、アドバイスをしたりする。 10. 用具の片付けをする。 11. 本時のまとめと振り返りをする。 12. 整理運動をする。 13. 挨拶をする。	4. グリコじゃんけんをする。(ケンケンバージョン) 5. 本時のねらいを確認する。 6. グループでコースを作り、リズムよく跳ぶ。 ・まっすぐ ・ジグザグ ・ケンステップ間の距離を変える。 7. 他のグループのコースに挑戦する。 8. 他のグループのコースのよさや、友達のよい動きを見つけ伝え合う。 9. 用具の片付けをする。 10. 本時のまとめと振り返りをする。 11. 整理運動をする。 12. 挨拶をする。	4. グリコじゃんけんをする。(できるだけ遠くに行くバージョン) 5. 本時のねらいを確認する。 6. ロープでまっすぐな川を作り、飛び越える。 ・両足で跳ぶ。 ・片足で跳ぶ。 7. グループで川の形を変えていろいろな跳び方で跳ぶ。 ・両足跳び ・片足跳び ・ケンケン跳び ・横に跳ぶ ・腕を振って勢いをつけて跳ぶ ・助走をつけて跳ぶ 8. 用具の片付けをする。 9. 本時のまとめと振り返りをする。 10. 整理運動をする。 11. 挨拶をする。	4. グリコじゃんけんをする。(できるだけ遠くに行くバージョン) 5. 本時のねらいを確認する。 6. グループで川の形を作り、跳ぶ。 7. 川の太いところは、どのように跳んだらいいのか考え、太いところと細いところを取り入れた川をグループで作って跳ぶ。 8. 他のグループのコースに挑戦する。 9. 用具の片付けをする。 10. 本時のまとめと振り返りをする。 11. 整理運動をする。 12. 挨拶をする。	4. グリコじゃんけんをする。(できるだけ遠くに行くバージョン) 5. 本時のねらいを確認する。 6. ランドの内容が書かれたカードをもとにグループでランドを作る。 ・ケンパーランド ・川ランド 7. 跳び方を工夫しながら様々なコースで遊ぶ。 8. 用具の片付けをする。 9. 本時のまとめと振り返りをする。 10. 整理運動をする。 11. 挨拶をする。
評価計画	知・技		②		②		①
	思・判・表				①③	②③	
	態	②	②	③		③	①
	方法	観察・学習カード	観察・学習カード	観察・学習カード	観察・学習カード	観察・学習カード	観察・学習カード
	場面	4	7	6, 8	8	6, 7	7

9 本時の学習と指導（6／7時）

（1）ねらい

- ・跳ぶ距離を変え、遠くに跳べるような遊び方を工夫できるようにする。 〈思考力・判断力・表現力等〉
- ・友達のよい動きを見付けたり、自分で考えたりしたことを友達に伝えたり書いたりできるようにする。 〈思考力・判断力・表現力等〉

（2）準備

- ・グリコじゃんけんの点数 ・紐（グループで2本ずつ） ・ワニのイラスト ・シール
- ・学習カード ・学習資料 等

（3）展開

段階	学習内容・活動	指導上の留意点（○指導 ◆評価規準） ☆研究主題との関わり
導入 10分	1 集合・整列・挨拶・健康観察をする。 2 準備運動をする。 ・屈伸 ・伸脚 ・前後屈 ・回旋 ・腕回し ・アキレス腱 ・手首足首 ・ジャンプ 3 場の準備をする。 4 グリコじゃんけんを行う。 （できるだけ遠くに行くバージョン） グー グリコ（3歩） チョキ チョコレート（5歩） パー パイナップル（6歩） 【活動の場】	○安全のため、身支度を整えさせる。 ○正確な準備運動ができるように、各種の運動のポイントについて声をかける。 ○よい動きの児童を称賛し、その動きを広める。 ○安全面に気を付けながら、友達と協力して素早く準備させる。 ○毎時間、様々な跳び方でグリコじゃんけんを行うことで、両足ではなかなか遠くへ跳べないことや、片足では遠くへ跳ぶことができる等ジャンプの違いを感じることができるようにする。 ○本時は、できるだけ遠くに行くバージョンを行うことで、太い川の跳び方につながるようにした。 ○進んだ距離に対して得点（グリコポイント）を付けることで、より遠くへ跳びたいという意欲を持たせたり、跳び方によって跳ぶ距離が変わることを実感させたりできるようにする。

5 本時のねらいを確認する。

みんなの川をとびこえよう。

○前時は自分たちで作った川を跳んだが、本時は他のグループの川を跳ぶことを楽しみ、その中で友達の川の形や跳び方のよさを伝え合うことを確認する。

○前時の活動で、跳ぶことが難しい川があったことを振り返り、他のグループが挑戦するので、少し難しくすると楽しいことを伝える。

6 グループで川の形を作り、跳ぶ。

【跳び方の例】

- ・両足跳び
- ・片足跳び
- ・ケンケン跳び
- ・横に跳ぶ
- ・腕を振って勢いをつけて跳ぶ
- ・助走をつけて跳ぶ

○安全面に気を付けながら、グループで協力して素早く準備をさせる。

○川にはわにがいるので落ちないように跳び越えることを確認する。

○川のスタートとゴールを設定し、一步通行にすることで児童同士がぶつからないようにする。

○繰り返し跳ぶことで、様々な跳び方に挑戦できたり、運動量を確保できるようにしたりする。

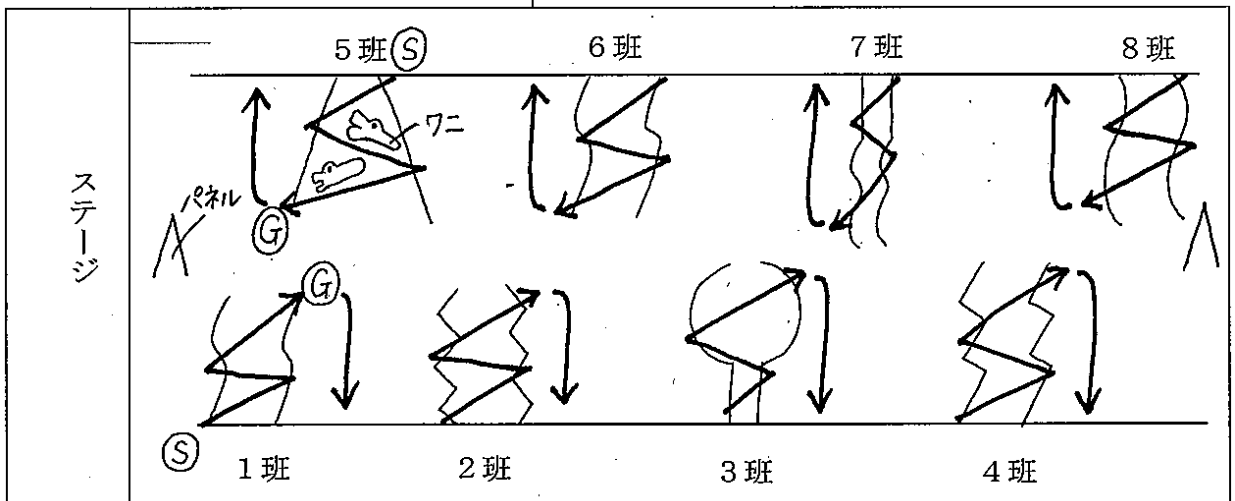
○前時の活動を生かしながら、川を作るように伝える。その際、幅や形に条件は付けない。

○様々な跳び方で挑戦すること、川の形を変えながら取り組んでよいことを伝える。

☆パネルに掲示してある友達への声掛けの言葉を参考にアドバイスをしたり、称賛したりするように伝える。

○声掛けを意識して行っていたグループは称賛し、意欲を高める。

【活動の場】



○様々な跳び方で川を跳んでいく中で、太いところでは跳べない跳び方があることに気付くことができるようにする。

○太い川を作っているグループがいなかった場合は、さらに難しくするためにはどうしたらよいか

7 川の太いところは、どのように跳んだらいいのか考え、太いところと細いところを取り入れた川をグループで作って跳ぶ。

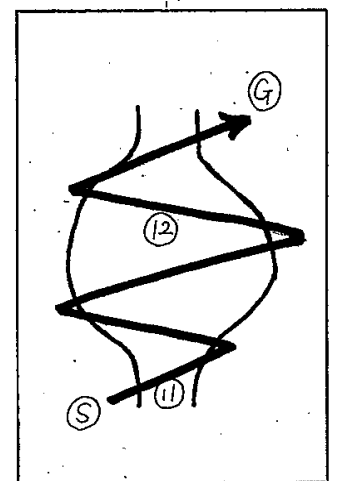
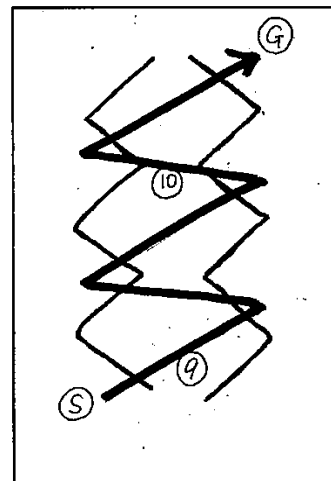
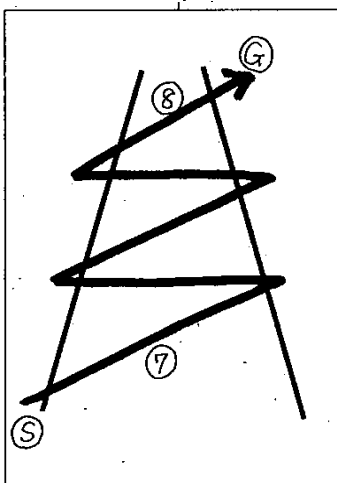
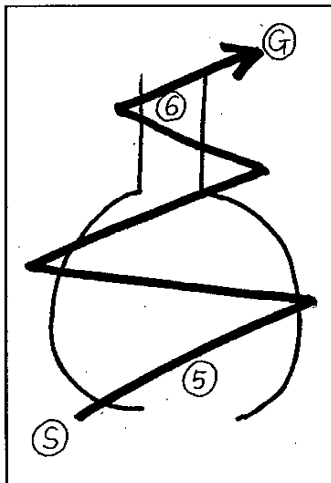
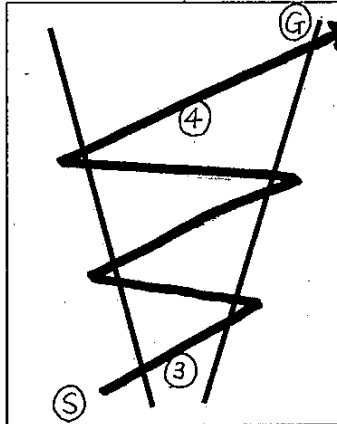
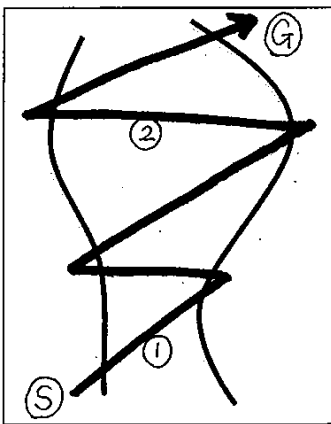
考えさせ、川が太いと跳びにくいことに気付かせる。

○川の中に太いところがあるグループを取り上げ、跳ぶのが難しいことや、どのように跳んだらいいのか考えることを確認する。

○太いところと、細いところがある川を作るように、くねくねさせたりギザギザさせたり、紐の置き方を工夫するように伝える。

○川の太いところや細いところを、様々な跳び方で跳ぶように声をかける。

【川の例】



【跳び方の例】

- ・①③⑥⑧⑩⑪のように川が細いところは、両足やケンケンでも跳び越えることができる。
- ・②④⑤⑦⑨⑫のように川が太いところは、片足で跳び越えたり、助走や手を振って勢いを付けたりしないと飛び越せない。

○細いところと太いところを繰り返し跳ぶことで、跳び方の違いに気付かせるようにする。

・太いところは片足で跳んだり、助走を付けたりしないと跳び越せないことに気付かせる。

・細いところで助走をつけても遠くへ跳びすぎてしまうので、勢いを付けなくても跳べると気付かせる。

○声掛けを意識して行っていたグループは称賛する。

【声掛けの例】

「大きくジャンプできていいね。」

「さっきよりも遠くに跳べているね。」

「手を振ってから跳ぶといいよ。」

「後ろから走ってくるといいよ。」

「バンってふみきるといいよ。」

「ピョーンってとぶといいよ。」

<p>【予想される児童の考え】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両足で跳ぶよりも片足で跳んだほうがいい。 ・遠くから走ってきて跳ぶといい。 ・腕を振って跳ぶといい。 ・ピョンって跳ぶといい。 ・バンって踏み切るといい。 	<p>○川の太いところの跳び方を全体で共有する。</p> <p>○実際に手本の児童に太い川を跳ばせることで、両足跳びでは川に落ちてしまうことや、片足や助走を付けると跳べることを確認する。</p> <p>○声掛けを意識して行っていたグループを取り上げ称賛し、意欲を高める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>◆跳ぶ距離を変え、遠くに跳べるような遊び方を工夫している。 (観察・学習カード) 【思考・判断・表現】</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>△努力を要すると判断される状況 (C) の児童への指導の手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取り組む姿を称賛しつつ、太いところを工夫して跳んでいる児童の様子を見せる。助走をしたり、腕を振って跳んだりしていることを伝え、真似をして跳ぶようにさせる。 <p>◎十分満足できると判断される状況 (A) の児童の具体的な姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太いところは、どのようにしたら跳べるのか考え、遠くに跳べるような跳び方を工夫している。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>◆友達のよい動きを見付けたり、自分で考えたりしたことを友達に伝えたり書いたりしている。 (観察・学習カード) 【思考・判断・表現】</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>△努力を要すると判断される状況 (C) の児童への指導の手立て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太いところの跳び方に注目させ、助走をしたり腕を振って跳んだりしていたら○とジェスチャーで伝えてあげてもいいことを確認する。 <p>◎十分満足できると判断される状況 (A) の児童の具体的な姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達のよいところを称賛したり、具体的にアドバイスをしたりしている。 </div> <p>○時計回りにローテーションで、他のグループのコースに取り組むことを確認する。</p> <p>○自分や友達の川を落ちないで跳び越えることができたなら、シールをもらえることを伝える。シールを集めることで、友達の川を跳び越えたいという意欲や、跳べた時の達成感につながるようにする。</p>
<p>8 他のグループのコースに挑戦する。</p>	<p>○時計回りにローテーションで、他のグループのコースに取り組むことを確認する。</p> <p>○自分や友達の川を落ちないで跳び越えることができたなら、シールをもらえることを伝える。シールを集めることで、友達の川を跳び越えたいという意欲や、跳べた時の達成感につながるようにする。</p>

		<p>☆他のグループのコースにチャレンジすることで、様々な太さの川に取り組み、コースにあった跳び方ができるようにする。</p> <p>○声掛けを意識して行っていたグループは称賛する。</p>
整理 5 分	<p>9 用具の片付けをする。</p> <p>10 本時のまとめと振り返りをする。 【予想される児童の振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太いところは、遠いところから走ってくる と跳び越えられる。 ・両足よりも片足の方が遠くへ跳べる。 ・○班のコースは、走って跳ばないと跳 べない。 ・○○さんのアドバイスをやったら跳べ た。 <p>11 整理運動をする。</p> <p>12 挨拶をする。</p>	<p>○安全面に気を付けながら、協力して素早く行わせる。</p> <p>○太い川を跳ぶためには、どうしたらいいのか確認し本時のまとめを行う。</p> <p>○ねらいにあった振り返りをしている児童の考えを取り上げ、全体に広める。</p> <p>○本時の頑張りを称賛し、次時のジャンプランドをつくる活動への意欲付けをする。</p>

※指導案の最後に、本単元（本時）で使用する学習資料，学習カード等を添付する。

「ジャンプランドでケン パー ピョーン」 がくしゅうのながれ

じかん	1	2	3	4	5	6	7
5	しゅうごう・せいれつ・あいさつ・じゅんびうんどう・じゅんび						
5	オリエンテーション	○ほんじのねらいのかくにん	グリコタイム				
30	○ジャンプランドについて ・グループのかくにん ・がくしゅうのやくそく	○いろいろなジャンプにちょうせん!	○ほんじのねらいのかくにん	○ほんじのねらいのかくにん	○ほんじのねらいのかくにん	○ほんじのねらいのかくにん	○ほんじのねらいのかくにん
			ケンパーランドで <u>あそぼう</u>		川ランドで <u>あそぼう</u>		○ジャンプランドであそぼう。 ・つくってみよう ・あそんでみよう
	○グリコタイム	○グリコタイム	○ケンパーランドをつくってあそぼう。 ・リズムよくジャンプ!	○ほかのグループのケンパーランドであそぼう。 ・リズムよくジャンプ!	○川をとびこそう ・とびこしジャンプ!	○いろいろな川をとびこそう ・とびこしジャンプ!	
5	かたづけ・まとめ・ふりかえり・せいりうんどう・あいさつ						

ジャンプランドでケンパーピョーン

なまえ()

ひにち	めあて	グリコ ポイント	ふりかえり(◎・○・△)			わかったこと・かんがえたこと
			たのしく できた	あんぜん にできた	めあてが できた	
1じ (/)	がくしゅうの みとおしをもとう	てん				
2じ (/)	いろいろなジャンプ にちょうせんしよう	てん				
3じ (/)	リズムよくれんぞく でとぼう	てん				
4じ (/)	リズムよくれんぞく でとぼう	てん				
5じ (/)	くふうして川をとび こえよう	てん				
6じ (/)	くふうして川をとび こえよう	てん				
7じ (/)	とびかたをくふうし てジャンプランドで あそぼう	てん				

がくしゅうのふりかえり

じぶんのコースや、ともだちのコースを
リズムよくとべたらシールをはいましよう。
ぜんぶクリアできるようにがんばろう

5	6	7	8
 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> <h2 style="margin: 0;">ケンパーランド</h2> </div> 			
1	2	3	4

★ともだちのコースのいいところや、たのしいところをかこう。

じぶんの川や、ともだちの川をゴールまで
たどいついたらシールをはいましよう。
いろんなジャンプでちょうせんしよう！

5	6	7	8
 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; display: inline-block;"> <h2 style="margin: 0;">川ランド</h2> </div> 			
1	2	3	4

★ともだちの川のいいところや、たのしいところをかこう。

ジャンプランド

ジャンプランドへ
ようこそ!!

なまえ

5はん	6ぱん	7はん	8ぱん
1ぱん	2はん	3はん	4はん

